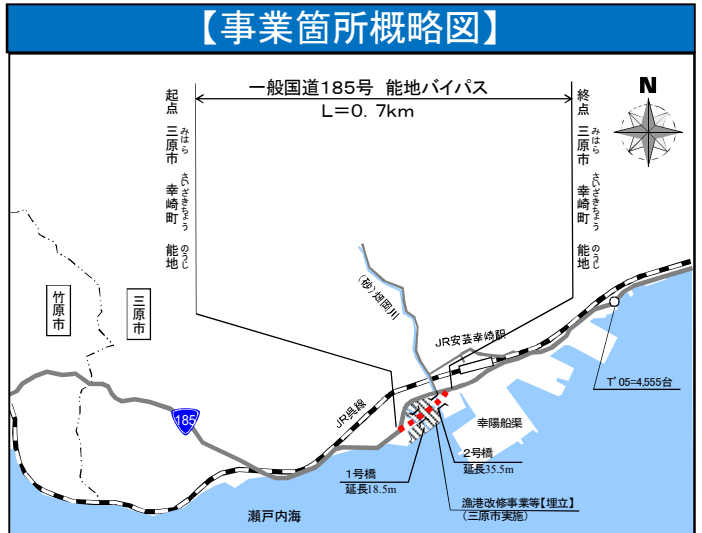


一般国道 185号 ^{のうじ} 能地バイパス

【位置図】



【事業箇所概略図】



【事業目的】

一般国道185号は呉市から竹原市を經由し、三原市へ至る幹線道路であるが、三原市幸崎町能地地内は幅員狭小及び線形不良区間で歩道もなく、円滑な交通が困難な状況にある。

能地バイパスは、三原市が実施の漁港整備事業に併せて幅員狭小、線形不良の解消と歩道の整備を行うもので、円滑な交通及び市町間の連携強化を目的とする2車線バイパス事業である。

【現道状況】



【事業概要】

事業箇所: 広島県三原市幸崎町能地
事業延長: 0.7km
事業内容: バイパス整備
道路規格: 3種2級
設計速度: 60km/h
幅員: 16.0m(2車線)
完成予定: 2020年代前半

【施工状況】



【令和2年度事業内容】

用地補償, 調査設計